

桃園小学校・向台小学校 統合委員会ニュース



第9号

発行：桃園小学校・向台小学校統合委員会

このニュースは、「桃園小学校・向台小学校統合委員会」における協議の状況を、保護者や地域の皆様にお知らせするために発行しています。

今号は、12月7日に開催された第9回統合委員会における協議の概要をお知らせします。

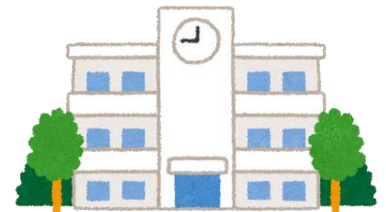


統合新校の校名について協議を進めています

今回の統合委員会では、前回お知らせした校名「朝日、中野

坂上、中野第一、中野本町、桃園、桃園台、桃園第一、桃園向台、桃台、ももの台、桃ノ台、桃の台」の中から委員が良いと思う校名とその理由を発表しました。絞り込みの結果、校名と主な意見は以下のとおりとなりました。次回の統合委員会で、校名候補を1つに決定する予定です。

朝日			中野第一	桃園
<ul style="list-style-type: none"> 新しい学校なので両校に関係のない新しい校名が良いと思う。 新校として昇る朝日のように輝く学校になってほしい。 			<ul style="list-style-type: none"> 桃園小が中野区で最初に開校した学校だから。新入生や他から来た人にも理解されると思う。 中野区でNo.1を目指してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 桃園は、桃園小だけでなく中野区にとっても大事な言葉である。 中野のシンボルである、歴史ある桃園という校名を残してもらいたい。
桃園台			桃園第一	桃園向台
<ul style="list-style-type: none"> 「桃」ではなく、桃園という単語で残したい。 両校の校名を入れ、歴史を残していきたい。 			<ul style="list-style-type: none"> 桃園小が中野区で最初に開校した学校なので、「第一」を入れた。 歴史を感じる校名である。 	<ul style="list-style-type: none"> 両校の校名を残したい。 伝統ある校名をなくすべきではない。古い校名を残すというのも大事だと思う。
桃台	桃の台	桃ノ台	ももの台	
<ul style="list-style-type: none"> 両校の校名を一文字ずつ残したい。 「桃」と「台」を入れることで馴染みもあり、ぱっと言いやすい「もものだい」と読みたい。 			<ul style="list-style-type: none"> 「桃」を平仮名にすることで、どちらが先かという議論がないようにした。 今後、百年以上続いていくような学校になってほしい。 	



【校名に関する主な意見】

- 新しい学校なので子どもたちのために新しい校名を決めたいという気持ちと、地域の中の学校なので地域に受け入れられる校名にしたいという両方の気持ちがあり悩んでいる。
- 次回は、委員が良いと思う校名を1つ選んで投票を行い、さらに絞り込んだ上で協議し決定したい。

桃園小・向台小の統合新校舎の基本設計（案）について

教育委員会から、12月5日の子ども文教委員会で報告した「桃園小学校・向台小学校統合新校舎等整備基本設計（案）」についての報告を受けました。概要は以下のとおりです。※「桃園小学校・向台小学校統合新校舎等整備基本設計（案）」は、中野区教育委員会ホームページでご覧いただけます。



【概要】

- 現状と同等以上の校庭の面積を確保。校庭の素材は新たに導入する一足制に適したものとする。
- 教育空間の拡張や環境負荷軽減等に有効なほか、運動会の観覧スペースとしても活用できるバルコニーを整備する。
- 備蓄倉庫や防災倉庫のほか、マンホールトイレ、災害用井戸、ヘリサインを整備する。
- 地域開放型学校図書館、キッズ・プラザを1階に配置することで利便性を高める。開放施設の出入り口を一か所にまとめることで、安全で管理しやすい形態とする。

【基本設計（案）に関する主な意見】

- ・第6回統合委員会で「基本構想・基本計画」の報告があったが、その時よりも今回の図面は校舎や教室の配置が良くなっていて、本当にこんな校舎になれば嬉しいなとワクワクしている。
- ・校庭の人工芝は、運動によっては適さないものもあるようなので、素材を工夫してもらいたい。
- ・屋上にプールが設置されるが、日よけの設置について検討してもらいたい。また、スペースがあれば児童の遊び場を屋上に確保してもらいたい。
- ・特別支援学級について、パーテーション等を利用して多様な教室の利用ができるようにしてほしい。
- ・学童クラブが60人定員では少ない。民間の学童クラブ等を誘致して、地域全体では必要数を用意するということが、校内の学童クラブの需要が一番高いと思う。



両校の交流事業～理科実験と学校探検～



統合対象校では、統合後の学校運営を円滑に行うために交流事業を実施しています。12月11日、両校の4年生が参加した「サイエンスドラゴン（理科実験）」が向台小で行われました。両校を合わせたらどんな科学反応が起こるのか、講師の先生があっと驚く実験で表現くださり、その後新しい友達と一緒に実験道具を作って遊びました。実験後は、3～4人の班で学校を探検しました。授業の最後には、講師の先生の「今度は統合した学校に遊びに行くね」との声に、元気良く「はい！」と手を挙げて、とても楽しそうでした。

今後も両校の交流の様子をお知らせします。



【不思議な実験に目が釘付けです】

編集・発行：桃園小学校・向台小学校統合委員会
事務局：中野区教育委員会事務局学校再編担当
TEL：03-3228-5548 FAX：03-3228-5679

第10回の統合委員会は
2月1日（木）
に開催する予定です。

※ 統合委員会の会議要旨は、区役所5階・教育委員会事務局学校再編担当または教育委員会ホームページでご覧になれます。